宮城県大崎市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：東北自動車道　仙台宮城ICから古川ICまで35分 □電車の場合：東北新幹線　仙台駅から古川駅まで約15分 ：東北新幹線　東京駅から古川駅まで約2時間		
本地域の概況	□宮城県北西部に位置する，人口約13万人の宮城県第2の都市です。 □東西に約80キロの長さを持ち，奥羽山脈から江合川と鳴瀬川の豊かな流れによって形成された，広大で肥沃な平野「大崎耕土」を有する四季折々の食材と天然資源，地域文化の宝庫です。 □2017年に北海道・東北地域で初めて「世界農業遺産」に認定された自然・伝統・文化・食を有します。 □子供を対象にした民泊や農村体験，伝統文化体験など充実したメニューで随時受入を行っています。		

2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	2校	0件	無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：ずんだもち手作り体験

体験の分類	食		
実施概要	大崎市の伝統食“ずんだ”をサヤから豆を一つひとつ取り出すところから体験。世界農業遺産にも認定された“もち文化”を体験してみましょう。		
対象学年	小学生低学年 ・ 小学生高学年 ・ 中学生 ・ 高校生		
実施環境	屋内	時期	通年（3月～5月を除く）
所要時間	120分	最大受入可能人数（人）	40人
最低価格	2,000円（税込）/1名　別途施設使用料が発生いたします。		

メニュー2：田植え体験

体験の分類	農業 ・ 食 ・ 職業観・勤労		
実施概要	農家さん指導のもと、苗を手植えします。秋には刈り取った稲を脱穀・精米して学校にお届けします。		
対象学年	小学生低学年 ・ 小学生高学年 ・ 中学生 ・ 高校生		
実施環境	屋外（雨天決行）	時期	5月上旬～中旬
所要時間	120分	最大受入可能人数（人）	120人
最低価格	2,000円（税込）/1名　別途新米発送料が発生いたします。		

メニュー3：農村地域民泊体験

体験の分類	食 ・ 交流		
実施概要	農村地域の家族の一員として、大崎市に滞在し文化・地元料理・方言に触れ、THE 大崎を体験。※配宿先が農家とは限りません。		
対象学年	小学生高学年 ・ 中学生 ・ 高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数（人）	100人
最低価格	8,200円（税込）1泊2食　/1名		

その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	宮城オルレ 大崎鳴子温泉コースをガイドと歩く 世界農業遺産に認定された生物多様性と自然との共生を学ぶ
屋内で実施するメニュー	こけしの絵付け体験、藍染め体験、しの竹細工づくり体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	野菜の収穫体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.mo-kankoukousya.or.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://www.mo-kankoukousya.or.jp/publics/index/147/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

（1）受入対象

教育種別	学校教育 ・ 社会教育	学年別	小学生低学年 ・ 小学生高学年 ・ 中学生 ・ 高校生

（2）受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	不可

（3）手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

（4）1回当たりの宿泊定員（人）

ホームステイ（受入家庭先への分泊）	本地域のみで受け入れる場合 100人　近隣地域と連携して受け入れる場合 要相談
集団宿泊	民間宿泊施設（ホテル・旅館・民宿等）500人
キャンプ場・コテージ等	0人

（5）安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制（医療機関、消防署、警察、行政等）」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準（ガイドライン、マニュアル等）」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人みやぎ大崎観光公社		部署名	
	団体構成	各体験実施団体・グループ、受入家庭、旅館・ホテル宿泊施設		
	TEL	0229－25－9620	E－MAIL	travel@mo-kankoukousya.or.jp
	住所	〒989－6153　宮城県大崎市古川七日町3-10　醸室内　蔵10		
	URL	https://www.mo-kankoukousya.or.jp/		
自治体の担当部署	部署名	①産業経済部世界農業遺産推進課，②観光交流課	E－MAIL	osaki-giahs@city.osaki.miyagi.jp，kk@city.osaki.miyagi.jp
	TEL	①0229－23－2281 ②0229－23－7097	URL	https://www.city.osaki.miyagi.jp/sections/index.cfm?footer=73